スキルシート

フリガナ		性別	配偶者	生年月日(年齢)	稼働	勋開始可能日	首語	£	話	作業	仕様	仕様	A	上級
名前	KS	女	無	20代		即日~	能力	日刊	樂	理解	解読	作成	В	中級
住所				千葉県君津市			日本部	F					C	初級
最寄り駅	内房線 衤	1 津駅	3	来日			英語	С	С	С	С	С	D	入門
最終学歴				学校名		専	攻学科						学位	
XRTE			専門学校	でデジタルアーツ東京		イラ	スト学科	半					年制	1
	期間			会社名						部	門・排	里当		
職歴							_							
言語総合能			資	枚	Photos	shop エキスパー	小資格							
カー				THE CONTRACTOR OF THE CONTRACT		色彩検定2級								

カ									色彩	検定2	被			
技術経				•		•	•		●: 実務	経験1年	E以 F/◎: 実務	経験	有り/○:知識有り	
40,717,712	Win95/	98		WinCE		Win2000			WinNT4.0	1	WinServer		WinXP	
OS	X-Wind										Winvista		Solaris	
	Aix			Win7		Win8			Win10	•	Linux	0		
	С			C#		C++/VC++			Java	0	JavaScript	0	JavaServlet	0
	Jsp			Notes		Struts			Eclipse		.Net	0	Delphi	
言語	VB.NE	Γ	•	VBScript	0	HTML		0	XML	0	UML		Asp	
等	PHP		0	Perl		PL/SQL		•	Cobol		Shell		Fortran	
	その他			Python		VBA		•	Ruby	0	Xcode	0	swift	0
	Ajax													
DB	Oracle		0	SqlServer	0	DB2			Sybase		Informix		MySql	•
義	Access			Apache	0	Lotus Note:			WebSphere		WebLogic		Tomcat	0
-43	その他													
	言語					HT	ML、CSS、PHP、	Java	Script、VBA、VI	B.Net、	SQL			
得意分野	業務	・VBAで ・VB.Ne 【事務】 ・お客様 ・お客様 ・Excel ・Windo ・アンち合 ・打制県和 ・海顆類の ・法人科	はで、かけ使使いけれたが、動え、	フィルターを使けない。 はDim、As、If、 就職活動の応対 用した仕様書、 用した議事のの プリント、プリント、プリント、プリント、プリント、プリント、プリント、プリント、	用し、 Then 歩 フ郵キンル調	企業名や電影を使用し、変勢 を被要託の案F イルのラベル、 に用のラベルの ティング 一のドライバー整	のインストール	ルアド 、数値	代入の設定	ステムの	設定			

職	務経歴	l die	1 800	PL:プロジェクトリータ゚ー /TL:チームリータ゚ー /BSE:	プリッジSE /	/SE: SE /PG:プログラマー				L	344	Aut	202	AL.	AA I	Ver I
		朔	開				役	要	基	쨵	評	裂	串	結	総	連
		HH	発					DA-	-	能	- Actor		体	合	合	用
No	開発時期	IPU	700	開発システム名・開発場所	os	言語/工具/DB		т	#	BIE	MM		テ	テ	テ	
140	1470.4734		ᆺ	paya and and paya way	0.5	1 HL/ 12/122		定	設	設	設					
			ĺ .					_	_	_	•		ス	ス	ス	保
		月	数				割	義	計	計	計	造	۲	ኑ	ኑ	守
	2025年7月~ 現在	1	3	《金融系会社で使用する自動化ツールの開発》 【ファンド運用を確認するにあたっての新規ツール開 発】 ファンドの流動性を確認するため、毎日資料の作成・更新・印刷をするツールがファンド毎にあり、それらを 個本で動かしていたマクロを一括で動かすための ツール開発 ・動かしたいファンドのマクロにチェックボックスをつけ、該当のマクロを動かしていく ・途中でメッセージボックスが表示されるため、マクロ を呼び出して処理を行う前に、Application.OnTimeを 使用して、15秒後にEnterキーを押すようSndKeysで 指定することで処理が止まらないようにする ・呼び出すたのマクロが自身でブックを閉じてしまい、メインで動かしている処理が止まらないようにする ・呼び出すたのマクロが自身でブックを閉じてしまい、メインで動かしている処理が止まらないようにする いて勝手に閉じないように設定することで処理を続けさせる ・単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。 ・ジステムテスト・ ・ジステムテスト・ ・ジステムテスト・ ・ジステムテスト・ ・デグレートチェックテスト デグレートチェックテスト デグレートチェックテストには、体正、変更を行った後 を正、変更を行ったは、修正、変更を行った後	Win11	【言語】 VBA 【使用ツール】 Excel		•				•	•			
1	2025年5月~ 現在	3	2	に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 《金融系会社で提供する新規プロジェクトのメルマガ 作成》 【メルマガ用の画像調整】 新規プロジェクトを紹介・案内するメルマガに使用する画像を、新規プロジェクトを紹介・案内するメルマガに使用する画像を、新規プロジェクト専用のサイトでしようしている素材を元に、メルマガ用に画像を修正する・サイトの表示と切たようなイメージで作成し、読みやすい、見やすいようにテキスト枠を編集したりメルマガ用のバナーを作成した。	Win11	【使用ツール】 Figma KARTE		•				•				
2	2025年5月~ 現在	3	2	《金融系会社で提供しているサービス上のコンテンツ 追加》 プブリかに入っているクイズにスポンサーの提供する コンテンツ等を紹介したものを期間展定で追加する。 また、それに合わせて提供されたバナーも同時期に 掲載する。 Bubbleを使用し、提出されたクイズを読み込みが可能なCSV形式に整形した後アップロードレ、クイズの バッケージを作成する。 ・クイズ用のバナー編集サイトに入り、バナーの表示 場所や掲載期間等を設定する。 【スポンサークイズ・バナーの設定の手順書作成】 ・上記の設定に関する手順書が広かったため、Word を使用してスクリーンショット等の画像資料、類似の 手順書に似たような構成で作成した。 ・単体テスト 単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。 ・システムテスト ・ステムテスト ・ステムテスト ・ステムテスト ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。	Win11	【使用ツール】 Bubble Excel サクラエディタ		•					•			
3	2025年2月~ 現在	6	2	《金融系会社で提供しているサービス上のポイント集計》 【メールアドレスの照合・CSVファイルの作成】 提供しているアブリ上でのアンケートやキャンペーンでポイント付きの作業が発生した場合。付きするために必要なメールアドレスを所定の場所から取得し、 重複がないか、条件に合っているかをDictionary間 数を使用して抽出する。その後アプリ上に登録して いるメールアドレス全でと照合し、必要な情報と共に リストを作成する。 リストを作成する。 リストを作成する。 リストを作成する。 リストを作成した後、CSVファイルに成形し、所定のシステムへインボートすることでボイントけるの前段階まで処理を行う。 リストを作成した後、CSVファイルに成形し、所定のシステムへインボートすることでボイントであります。 ・単体テスト 単体テスト 単体テスト 単体テスト 単体テスト ・一がいるため一度の抽出で処理が終わるようにするため使用した。 ・・システムテスト ・・システムテスト ・・システムテスト ・・フステムテスト・では、確認テストとして修正、変更した 後に変更箇所が正して動か・確認する回帰テストを 行いました。 ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。	Win11	【言語】 VBA 【使用》一ル】 Excel		•				•	•			

2025年2月~ 4 現在	6	2	《金融系会社で提供しているサービス上に表示するバナー制作・切替・ 「提携金融を対替) 「提携金融を対替) 「提携をかけたりにかった。 「を対したいた、アンサーを現在表示している物から WordPressを使用し切り替え・ 表当のページのアイキャナー画像を変更し、指定があればURLの変更も行う。 「提供しているアプリの起動時に表示させるバナーの制作・設定) 特定のアブリ使用者に対して表示させるバナー制作・ と表示設定を行う際は、口座開設が完了している になる形では個位の設定を行う際は、のを正が完了した に人格ARTEで値信の設定を行う際は、のを正が完了した。 に人格ARTEで値信の設定を行う際は、のを正が完了した。 に人格ARTEで値信の設定を行う際は、のを正が完了した。 にしてセグメントで条件を設定する。 ・キャンペーン等で通常時とは異なる設定が必要な 場合、SQLを使用してサグメントを作成したうえで設定とない、一・ まる。 まるいると、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、 場合、 ・スレートナーな場では、まないので、 は、まないので、まないので、 は、まないので、まないので、 は、まないので、まないので、 は、まないので、まないので、 は、まないので、まないので、 は、まないので、まないので、 は、まないので、まないので、 は、まないので、まないので、 は、まないので、 は、まないので、 は、まないので、 といった。 ・ジステムテストでは、確認デストとして修正、変更した 後に変更箇所が正し、動くか確認するのとで、 をに変更箇所が正し、動くか確認するのに、 をに、まないので、 をに、まないので、 をに、まないので、 をに、まないので、 といった。 ・ジステムテストでは、確認デストとして修正、変更した 後に変更箇所が正し、動くか確認する回帰テストを 行いました。 ・デクレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行い、 ました。 まないので、 まないの	Win11	【使用言語】 SQL 【使用シール】 Figma KARTE WordPress	•		•	•	
5 2025年2月~ 現在	6	2	《金融系会社での記事投稿・配信》 【記事の予約技稿・メルマガの予約配信設定】 隔週水曜日にサイドごライターから上がってきた記事 を投稿は、その記事のメルマガ配信を設定する。 投稿は本文力を指して後、カテゴリー、タグ 付けを行い日時を指定することで予約技稿が可能に なる。・メルマガ配信はメールの内容を記事に沿ったもの に変更し、リンクを記事のものに変更した後、テスト配信が完了になる。 ・メルマガ配信はメールの内容を記事に沿ったもの に変更し、リンクを記事のものに変更した後テスト配信を行う。その後問題なければ日時を指定すること で予約配信が完了になる。 ・メルマガ配信の場合は、送らないリストと会社が提 依するサービスから既に退会した人には送らないよう。 に設定を行う。 ・定期的に表示する画像やパナーが変力るため、を の場合は下igma上で画像をパシング等編集を行い設定する。 ・表示するパナーのサイズを小さくする上でビジュア ルノノーコト)画面で編集すると上手く反映されない ため、HTMLコード画面でdecoding= async、 しのading= eager 等で設定したサイズが変更されない よりにする ・単体テスト 単体テストでは、体設テストとして修正、変更した をに変更簡が正し、かっな語する回帰テストを 行いました。 ・ングテムテスト ・ンステムテスト ・ンステムテストでは、確認テストとして修正、変更した に、変更を行った後 に、変更を行った後 に、変更を行った後 に、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デクレートチェックテスト デソトートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。	Win11	【言語】 HTML CS 【使用ツール】 WordPress KARTE Figma	•		•	•	
6 2025年2月~ 現在	6	3	《金融系会社でのレポートの作成・納品》 【各提携会社へのレポート納品】 福週月曜、月初めに各金融会社へ特定のサイトへの アクセス数等の必要が情報を入力して納品する。 週次のレポートは1種類で、アクセス数を実際に口 壁開設まで完了した人数や変動したボイント数等を 入力し、特定のConfulenceに納品した後メールで担 当者宛に納品完了の旨を送る。 ・月次のレポートはいくつからり、週次と同じくアクセ ス数や口座開設完了者数学を入力して担当者宛に 納品するものと、携帯の型別(AndroidかiOSか)に集 計されているデータを入力し納品するものがある。 ・単体テスト 単体テスト 単体テスト 単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順 を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。 ・システムテスト ・システムテストでは、確認テストとして修正、変更した 後に変更箇所が正しく動くか確認する回帰テストを 行いました。 ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。	Win11	【使用ツール】 Excel GA4 Confluence	•		•	•	
2005 & 1 H -			(金融系会社でサイトに掲載する記事) 【WordPress/KARTE、記事の教稿・メルッサの配信】 ・隔週水曜の昼頃にライターから受け取った記事を WordPressを使用して発称する。 Wordの構成を基に本文と画像を挿入し、文章の崩 れや画像形サイズ等の扱示をブレビューで確認した 後、ガ学コリー、タグ、投稿日を設定する。 ・メルレッサでは投稿日と同日の18時に配信するた か、配信内容を記事にあったものに変更し、配信先 と配信回数、配信日を設定する。		【使用ツール】					

7	2029年1月~ 現在	7	2	単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順 を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。 ・システムテスト システムテストでは、確認テストとして修正、変更した 後に変更箇所が正しく動くか確認する回帰テストを 行いました。 ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行い ました。	Win11	WordPress KARTE		•	•	•	
8	2024年9月~ 現在	11	3	《金融系会社で使用する自動化ツールの改修》 【バッチ処理 個人情報等が入ったファイルのの自動 アップロード】 ・常業日に決められた時間に処理する対象のXML ファイルを探し、内容によってファイル名の変更を行う。その後指定されたシネテムにログインレファイルを探 テップロードはた後、アップロードが完了したファイルを を指定のフォルターへ格納、アップロードを完了した 盲のメッセージをStackに設備する ・すべての処理はタクタスケジューラーで行い、バックグラウンドで行う ・処理を開始して終了する毎に直近ログと累積ログを 出力する ・1の「グ"usebackg"を使用して実行させたコマンドの 部果を変数に入れ、想定の結果を出しているかどう かの判定を行った。 ・ブロンブト画面上の全てのコマンド結果等をテキスト に保存するために、(0を使ってグループ化することで 詳細なログを作成できるようにした。 ・1の上の音を換えを行った。 ・CMDで作成されるデキストはいまいた。 ・20日ではいるがよります。 ・20日ではいるがよります。 ・20日ではいるがよります。 ・20日ではいるがよります。 ・20日で作成されるテキストはいまいます。 ・20日で作成されるテキストはいまいます。 ・20日で作成されるテキストを UTF-8〜変換し統合する処理を行った。 ・単体テスト	Win11	【言語】 Jscript DOM-batch Javascript (使用)シール PewerShell コマンドブロンブト Selenium Basic Node,js Playwright	PG	•	•	•	
				単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。 ・システムテストでは、確認テストとして修正、変更した後に変更箇所が正しく動くか確認する回帰テストを行いました。 ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。							
9	2025年3月	1	2	《金融系会社で提供するアプリ上の画像》 【Figma キャンペーンの際に使用する画像の制作】 ・期間限定で抽選キャンペーンを行う際の結果画面 に表示する画像の作成を行った。 お花見をモチーフにしたものだったため、雰囲気に あった桜やお団子等のフリー画像を取得し配置し た。また、キャンペーンに関する概要を記載した画像 の作成も行った。	Win11	【使用ツール】 Figma		•	•		
10	2025年3月	1	2	《金融系会社で提供するアプリ管理》 【SQL アプリューザーの区分け】 ・アプリ登録者の個人情報(医住地区、年齢、性別、 ニーザーDPがぶんったCSVデータとアプリ管理シールで作成している顧客データを扱づけし、メルマガ 等特定の人物に情報を表示させる際に使用する区分けを作成。 CSVデータと顧客データをSELECTで4必要な情報 のみ取り出し、InnerJoinで合致する情報があった場合にデータを作成しるようSQLで設定した。	Win11	【言語】 SQL 【使用ツール】 KARTE	PG	•	•	•	
111	2025年3月	1	3	《金融系会社で使用する自動化ツールの改修》 【新ファンドを扱うにあたっての既存ツールの改修》 ・株式の流動性を確認するためのツールに、新たに 扱うファンドコード別の日毎の計算をしたシートの追 加を行う SelectCaseを使用しているため、そこに新たなファンドを元にセルの表示等を変更する。 ・発注をどれたいずったかる依護体で確認するため の整形シールに、新たなファンドコードのシートを追 加する。 同じくSelectCaseで条件分岐を行っているため、そこ にコードを追加し、細かい点でデザインが崩れている 等がないかを確認する。 ・単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順 を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。 ・システムテストでは、確認テストとして修正、変更した をに変更簡所が正しく動くか確認する回帰テストを 行いました。 ・デケレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デケレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。	Win11	【言語】 VBA 【使用ツール】 Excel	PG	•	•	•	
12	2025年3月	1	2	《金融系会社で提供するアプリのキャンペーンパナー作成》 【キャンペーンパナーの作成、アプリ上表示の設定】 ・他の提携会社と共同で行う期間限定のキャンペーンの告知に使用するバナーの作成。またアプリ上で キャンペーンへ誘導するための広告表示設定 バナーのデザインは他のデザイナーが作成したの を使用して作成、必要であれば文言の修正等行った。 アプリ上に表示させる際は一目に何回表示させる か、計何回表示させたら広告が出ないようにするか の設定を行った。	Win11	【使用ツール】 Figma		•	•		

ı	I	ı	ı	・単体テスト		KARTE	l	I	I	1	I	ı	I	1	ı	ı
				単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。・システムテスト・システムテストでは、確認テストとして修正、変更した後に変更箇所が正し、動か・確認する回帰テストを行いました。・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。												
13	3 2025年1月	1	2	《金融系会社で提供しているサービスの集計》 【VBA 条件に該当するメールアドレスの抽出・CSV ファイルの作成】 ・提供したアンケートに答えた人の中で、期間内に条 件に一致した人のメールアドレスを抽出した後、会社 内のサービスに登録しているメールアドレスと一致し たものを他の情報と共に抽出する。 ・抽出したデータを基にCSVファイルを作成し、サービスを運用しているシステムからサービス内で使える ポイント付与の前段階まで進める。	Win11	【使用ツール】 WordPress KARTE	PG	•			•	•				
144	2024年12月 ~2025年3月	4	3	《金融系会社で使用する自動化ツールの改修》 【株式の発注チェック】 述られてきた指図書を基に各ファンドコード毎に株式 の発注を行う際、発注ミスが無いかを確認するため の発注を行う際、発注ミスが無いかを確認するため の発注を行う際、発注ミスが無いかを確認するため のやアンドコードごとにある国内性株式の指図書を 目の回かegyのから作成される発注内容が書かれたファイルを所定のフォルダ内に配置し、ユーザーフォームのボタンを押下することで出侵書ッティルと 目の回かegyの内容に相違が無いかを確認する。 注文がBRLMT注文でと、上母・売買の分が買なら指値は指定以下実際の発注金額の値、表買区分が売なら指値は指定以下実際の発注金額を指図書の指 を金額の値、表買区分が売なら指値は指定以上実際の発注金額を指図書の指 産品対する。 確認するのでは、表質区分が売なら指値に指定以上実 際の発注金額を指図書の指定金額の値であるかを 確認するの表はは文を主に使い、特定のエラーを持っ ている場合にはgotのでラベルへ飛ぶ等の処理を行っ ・のB注文の場合、指値が指定の値に達していないと きは発注していない場合があるため、明確に合って いるかは数えずの辞注文があるという確認メッセージ のみ表示させる。 ファンドコード、整柄コード、売買区分は1セットで一 いるがは数えずの辞注文があるという確認メッセージ のみ表示させる。 ファンドコード、整柄コード、売買区分は1セットでしているかは数えずの辞注文があるという確認メッセージ のみ表示させる。 ファンドコード、整門のものものを表することは次から、 Dictionary間数を使用して発注内容にミスがないかを確認する。 相図書と目ののものが発生することは次から、 と確認する。 は図述のよりにのすると作成するが、ミスがあった場 合は該当箇所を示文字にし、表の様にどのファンド コードでセル番号を表示させるようにした。 ・ジステストフト に、実面を所が正しく動かが確認する回帰テストを 行いました。 ・ジステストフト ディントーチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デクレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。	Win11	【言語】 VBA 【使用シール】 Excel	PG	•								
15	2024年10月 ~12月	3	3	《金融系会社で使用する自動化ツールの改修》 【VBA 国内株式発注伝票整形ツール】 ・取引のあった株式の発注を入め目で確認するため の表を作成するツール ・ないボータを取り込み、銘柄コードを昇順で並び替 た後各ファンドコード毎にブックを作成する ・作成したデータは印刷画面を表示した状態で開い たままにして、最大7ファイルを表示させる ・印刷画面を表示もただけではツールが終了したと 同時にExxcelの処理が重くなって常ちてしまうため DoEventsを入れて一時的にWindows側へ刷御を戻 すことで処理の重複による処理落ちを訪い。 ・単体テスト 単体テスト 単体テストでは、住様書に記載されている操作手順を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。 ・システムテスト ・システムテスト ・システムテストでは、機器テストとして修正、変更した 後に変更簡所が正しく動くか確認する回帰テストを 行いました。 ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。	Win11	【言語】 VBA 【使用シール】 Excel		•					•			
16	2024年9月~ 11月	3	3	《金融系会社で使用する自動化ツールの改修》 【株式の売買の流動性チェック】 ・保有株式の売買の流動性チェック】 ・保有株式の売買で一多をツールを動かした日を基準日として、そこから202 業目前までの計3日間の液動性を表にし、各つア・ドコード別にシートを作成、各銘柄の保有率を計算する。・改修前のツールの処理時間が30分を超えるものであったため、その原因を探り、処理時間が短縮されるようにした。・時間がかかっていた原因は1万セル以上の連続データの作成と関数の自動計算に同時に行っていたためだったので、関数で計算していた部分をマクロ側でコードを組み、Excelとマクロの処理の誤差が無くなるように変更した。また、ブックを開く際にクエリから取得する情報を自動的に更新させることで、手作業で更新する作業を減ら十ことが出来た	Win11	【言語】 Jscript DOM-batch 【使用アール】 Excel	PG	•					•			

17	2024年6月	1	3	・単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。 ・システムテストでは、確認テストとして修正、変更した後に変更箇所が正しく動くか確認する回帰テストを行いました。 ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 「システムテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 「VBA 金融系企業の資料性成システムの開発」 ◆ファンドのシステムの開発」 ・プソレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・単体テストでは、保護・アクタイトで、デクメーストで、は、住様書に記載されている操作手順を定った。 ・単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順を定く、デクメーストストでは、体部をご覧がなれている操作手順とで、フィンステストでは、体部テストでは、体部では、対しないかなかったで、変更したと、ジステムテスト。 ・デクレートチェックテストでは、修正、変更と行いました。 ・デグレートチェックテストでは、様に、変更と行いました。 ・デグレートチェックテストでは、様に、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デグレートチェックテストでは、様に、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デクレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デクレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかと確認を行いました。	Win11	【言語】 VBA 【使用ツール】 Excel	PG	•		•	•	
18	2024年2月~ 9月	9	3	《金融系会社で使用する自動化ツールの改修》 【VBA ロ磨閉鎖自動化ツール】 ・IEを使用した口磨閉鎖自動化ツールをChromeを使用したのに変える改修 ・ 口磨閉鎖に使用するブラヴザの切り替え IE(インターネットエクスプローラー)を使用して口磨閉鎖を自動的に行うツールをChromeで使用して口磨閉鎖と必要な情趣を自動的に行うツールをChromeで使用して口磨閉鎖と必要な情趣を入力した。「シールを情報としては要用するために、Selenium Basicを使用して口磨閉鎖に必要な情趣を入力したり、ページやタブの移動、HTMLのTag やIDを指定して抜き出す作業を行いました。 を図れませた。現在使っているツールのバージョンの確認、必要があればChromeの更新を自動的に行うツールを作成、また、フールの更新の際はコマンドプロンプトやPowerShellを使用し、特定のファイルの削除、フォルダーの作成、ファイルの検索、EXEフィイルの創除、フォルダーの作成、ファイルの検索、EXEフィールの配動を行いました。 Chromeを更新するためにHTTPリクエストを指定のサイトに送ってスタレイピングを行い現在提供でHTTPリクエストを変得しました。 Chromeの更新を行う第はChromeの更新画面がChromeに保護された通信環境でHTTPリイエストを変け付けないる。Sendkeysを使用してデベロッパーツールを開いて操作し、再起動が必要な場合は自動で再起動がシを伸出といる。Seleniumではサイド構をきちんと誘定とませるためにSendkeysでディロッパーツールを開いて操作と中でレールを一般が必要は多いとない場合はリールを開いて操作を表がとの変な場合は自動で再を動がメンを伸出し、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。システムテストでは、体観を下れている。対したのでは、また、実をしているからないのでは、また。でグレートチェックテストでは、機能アストとして修正、変更した。デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないから確認を行いました。・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないから確認を行いました。	Win11	【言語】 VBA HTML 【使用ツール】 Excel Selenium Basic	PG			•	•	
19	2024年1月~ 2024年2月	2	3	《金融系会社で使用する自動化ツールの改修》 【VBA 金融系企業の資料作成システムの開発】 ◆顧客先(三菱UF)】提出資料自動作成ツールの改修 ・不必要な文字を削除する 改修前のツールで入力されるようになっていた特定 の文字を割かするために、「Replaceメソット」を使用 し文字を空文字に置き換えるとで対応に、・使 他の文字を認つて変換することが新にから、 「Lookat」、「RWhole」を使用し、検索する文字が完全一級の場合のみ変換するよう設定した。 ・単体テスト 単体テスト 単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。・システムテスト ・システムテストでは、確認テストとして修正、変更した 後に変更箇所が正しく動くか確認する回帰テストを 行いました。・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後 に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。	Win11	【言語】 VBA 【使用ツール】 Excel	PG	•		•	•	

20	2023年11月 ~2024年1月	3	3	◆顧客先提出報告書自動作成ツールの新規開発・指定のExcelデータを複数参照し、指定のExcelデータを複数参照し、指定のデータに 登録されている情報を記した入稿データを自動作成 する。参照するデータを「Workbooks"(参照するファイル 名ど、Open」でブッタを開いてシートをコピーした後、ジートン・片語のコードに登録されているデータを被 り込み表を作成、作成した表を基に「Shapes、AddChart」で任意のグラフ、日グラフなり、ファクの参照範囲を指定することで、作りたいデータのグラフを作成、「SaveAs」で「作成したデータを打定し、データの参照範囲を指定することで、作りたいデータのグラフを作成、「SaveAs」で「作成したデータを上なっ」で、思り付けのコードを一行にまとめたり、処理中に画面の更新をしない込設でと画面の別替わりにかる時間を無緒させました。 ・単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。・システムテストでは、確認テストとして修正、変更した後に変更箇所が正しく動くか確認する回帰テストを行いました。 ・デクレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デクレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デクレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。 ・デクレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかと言葉を見ませている。 ・デクレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないからないませている。 ・デクレート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Win11	【言語】 VBA 【使用ツール】 Excel	PG	•		•	•	
21	2023年11月	1	3	●顧客先提出レポート自動作成ツールの新規開発・指定のデータに対している情報を認し、指定のデータと自動作成する。 整験されている情報を認した人稿データを自動作成する。 参照するファイルの中に更新が必要なファイルがある為「UpdateLinks:ヨ気を記述して自動的に更新するというに、メダイアタグを表すデータの中から見いて何能なければたられてタクが出まらないように改定にし、重複データを数千データの中から見用いてデータを登録しながら重複データを見つけて簡単なけれければためい申は、「Dictionary」を使った理由としては検索するデータが大量にある場合、「IfーNext」や「Do~Loop」を使用するよりも処理が高速のため。 ・単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行いました。・システムテストでは、確認テストとして修正、変更した後に変更簡所が正しく動くか確認する回帰テストを行いました。・・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。、新たな不具合が生まれていないかを確認を行いました。、	Win11	【言語】 VBA 【使用ツール】 Excel		•		•	•	
				企業先管理システムの開発(サポート) ◆VBA ・マスタ登録 企業名や電話番号、住所、メールアドレス等のマスタ ・データを登録するシステムの開発 ・データを登録するシステムの開発 ・データを登録するシステムの開発 ・データを登録するシステムの開発 ・プータを登録するシステムの開発 ・間い合わせ対応 INSERT、SELECTを使用し、既にマスタ登録してあるデータの変を行った。 ・条件分岐の設置 Select Caseを使用し、集件分岐を行った。 Case Elseを使用し、集中分岐を行った。 Case Elseを使用し、集中分岐を行った。 Case Elseを使用し、大動する値がCase で定めた値と一致しなかった場合の処理の設定を行った。 ・構造体の定義 コーザー定義型はDim、Private、Publicを使用し変 数言言を行った。・ブログティの値の取得、Letを使用し、プログティの値の取得、Letを使用しブロバティの値を設定することで定義いたしました。 ・VBAコマンドの設定 ・Outlook Object Library〜必定 ・Utlook Object Library〜の参照 VBAでツールを開き、参照設定が応入ない場合、Object型の変数と、CreateObject関数を使用し、プログラムに記述することでCutlookを使用できる。 Option Explicitによる変数の宣言強制 ツールのオブションを開き、変数の宣言を強制する設定を行う。 変数の言言できていない場合はエテーメッセージが表示されるため間違いに気が支勢の自動する変数が宣言できていない場合はエテーメッセージが表示されるため間違いに気がきやすぐなる。変数の宣言できていない場合はエテーメッセージが表示されるため間違いに気がきながます。 変数の直にはないませいるませいます。 で変数の直にするまでするまち可能 Varian型にするとでどんなデータにも変数を入れられる。 ・オブジェメト変数の格納 SETステートメントを使用し、オブジェクトを格納する。								

22 ^{2022年8月~} 15 4	◆自動配信 メールの作成 Createltemメッドを使用し、mailitemオブジェクト内を作成 Crotacteltemメッドを使用し、mailitemオブジェクト内を作成 「Dim オブジェクト名 Ac Outlook Mailitem」で mailitemオブジェクトを作成出来る。 ・ファイルの部付 た。 ・スカの確認 Displayを使用し、スカ内容に間違いが無いかの確認を行う。 ・低の入力 Range、Vallueを使用し、ワークシートのセルの指定、人力値を設定する。、 ・バッチ処理 連続して大量のデータを送ると処理が重くなるため、 力ate開数ではけの設定、とず加ま型で時間の設定を行い、データを送る時間を決める。 ◆VB.Net ・海精演算子 加算は・、乗算は・、乗算は・、除算は/又は Mod、べき乗は さを使用する。 ・縄り返し Whileを使用し、カコの値を右辺の変数に代入する。 ・論理演算子 論理否定はいて、論理信者のよりを使用したテーガルの作成、作 化入減算子 「Berner Mailitem」で ・大字列の WriteLine使用し、文字列の出力を行った。 ◆SQL ・マスターデータを造る。 ・場り返し Whileを使用し、条件がtrueの場合は処理を繰り返す よう設定。 ・文字列 WriteLine使用し、文字列の出力を行った。 ◆SQL ・マスターデータを追加 ・アーブルの作成 「CREATE TABLE」を使用したテーブルの作成、作 成するデータの型やオブションの設定。 「SELECT」を使用したデータの条件の指定。 「BERTWEEN」を使用したデータの発音。 「DROP TABLE」を使用したデータの発音。 「SUPDATE」使用したデータの発音。 「SUPDATE」使用したデータの発音。 「SUPDATE」使用したデータの発音。 「SUPDATE」使用したデータの発音。 「UPDATE」使用したデータの発音。 「UPDATE」使用したデータの発音。 「UPDATE」使用したデータの発音。 「UPDATE」使用したデータの発音。 「UPDATE」使用したデータの表生の変し、クーデーターベースに対する CONTROL 権限と、ユーザーディーを起動し、ライセンス条項の確認・インストールする機能と、ユーザーディーを定動し、これを手であったため設定し、マスターキーの作成を行ったよりまるデーターであったとうかの確認を行いました。 ・デストでは、大性震響に記載されている場をデーター・データー・フィスを対した。 ・マストディー・エッドーター・エッター・エッター・エッター・エッター・エッター・アッター・アッター・アッター・アッター・アッター・アッター・アッター・ア	Win10	【含語】 VB.Net VBA SQL 【使用ツール】 Excel 【セキュリティ】 TDE	PG		•		
-----------------------------	--	-------	---	----	--	---	--	--

				・システム稼働分析 エラーで返ってきたメールを正常に送れているかの 確認 ・障害対応工数分析 全体を通し、送ったメールの内何割が正常に送れた か、またはエラーで返ってきたかの確認 ・月次報告 障害対応工数分析を上司に報告 ・エスカルーション対応 陳書分析、システム稼働分析、障害対応工数分析を した上で、対応しきれない課題を上司に報告し、対 応を引き継いでもらう											
23	2022年8月~2023年10月	15	4	サーバーの構築 ◆Linux ・VirtualBoxの起動 使型ペンンを実行するために使用。 仮型ペンンを実行するために使用。 仮型ペンドディスクを作成、ストレージを可変タイプ にすることでストレージの節急を行う。 ネットワークを開き、少選犬・ ・CentCSの記動 仮想ペードディスクを起動先に設定、rootパスワード 設定する。 ◆Shell scriptの使用 ・パスワードの設定、変更 Passwdを使用し、パスワードの変更出来ない期間を設定。 ・スオプションを使用し、パスワードの削除。 にずくルクトリの移動 定。 イオプションを使用し、パスワードの前除。 にずくルクトリの移動 では、「グロDPWD」を使用し、信番号の表示。 ・ファイルの出力 にはを使用し、2つ以上のファイルを指定し、連結させた状態で出力させる。 ・プスケルの出力。 にはを使用し、2つ以上のファイルを指定し、連結させた状態で出力させる。 ・プスケルの個集 いを使用し、アイルの編集を行う。 コでいコマンドを終了、東でティルを保存でする事が可能。 ・ブイルの編集 ・ジャグトルを保存せず終了する事が可能。 ・ごは「ファイルを保存せず終了する事が可能。 ・ごは「ファイルを保存せず終了する事が可能。 ・正視初の行まで、りてで積をの行まで、りつで預算まで、少路で最初の行まで、りでで育別まで、りまで行頭まで、いまでで最初の行まで、いてで育頭まで、いまでも最初の行まで、いまで行頭まで、いまないと使用して、ログインしているユーザーを、実行中のプロセス数、に口が登え、コマンドを使用して、ログインしているコーザーで、カーマンドを使用した。 を表しまりまた。これでは一般では一般では一般では一般である。これでは一般であるまでは一般であるまでは一般であるまでは一般であるまでは一般であるまでは一般であるまでは一般であるまで、アンスワードの設定を確認し、一般にあるまでは一般であるまで、アンスワードの設定を行う。 これには一般では一般では一般では一般では一般である。 これには一般でよって、アンスワードの設定を行う。 これには一般であるまれるものだけを状を出し、やインで、アップロでは大きを使用し、サーマイン・のでは、まれないには、まれないには、まれないには、まれないには、まれないには、アンスワードの設定を行う。 これないには、アンスワードのよりないまれないには、アンスワードの表では、アンスワードの表では、アンスワードの表では、アンスワードの表では、アンスワードのよりながきまれるものでは、アンスワードで、アンスワードの表では、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードで、アンスワードの表では、アンスワードを表していましていましていまれない。 「は、アンスワードでで、アンスワードで、アンスワードで	Win8	【言語】 SQL Linux 【使用シール】 Shell script Oracle VM VirtualBox Apache		•	•	•	•	•	•	•	•
24	2020年4月~ 2021年7月	16	5	Azure ◆導入 Azure portalのグッシュボード内に、よく使ランフトウェアペサー、のCPU占有率のグラフなどを貼り付け、PCの移動状況などが分かるように設定した。◆多要素認証の設定 Azure portalの管理画面から多要素認証のベージを開き、指定のユーザーの認証を有効化する。認証法の設定 Azure portalの管理画面から多要素認証のページを開き、指定のユーザーの認証を有効化する。認証法の設定 Azure portalにログインした際に、認証の2要素目を設定する ◆多要素認証の種類・Windows Hello for Business バスワードをPINコードや生体認証と同じ、対してアブリントウントを組つづけ、アブリからPINコードや生体認証をプラードのドカナッチを組つづけ、アブリからPINコードス中本を組み込む・OATH 回限のバスワードを上し、人力する・SMS/音声電が表示している。 「本のよりでは、テキストメッセージや音声による認証コードの入力・バスワード・IDとパスワードの入力	Win10	[OS] Windows 10 Azure portal AzureAD					•	•	•	•	•
25	2020年4月~ 2021年7月	16	5	【Windows Server】 ・管理者のパスワード設定 ・コンピューター名の変更 スタートのロゴを右グリックし、システムを選択する ネタートのロゴを右グリックし、システムを選択する ・ネットワーの設定 スタートのロゴを右グリックし、ネットワーク接続を選択する ・ 体験 ・ Active Directoryドメインサービスのインストール Windowsサーバーターバーマネージャーから「役割 と機能の追加」を選択し、追加する対象サーバとして Windowsサーバーの設定 ・ ドメイン名の設定 ・ ドメイン名の設定 ・ アンドンスの設定 ・ アンドンスの設定 ・ アンドンを作成 ・ ネットワーグDE入力し、「セキュリティで保護された 動的更新のみを許可する」を選択し設定した。 ・ DHCPサーバーの構築	Win10	[OS] Windows 10 Windows Server Active Directory Windows Admin Center		•	•	•	•	•	•	•	•

			◆運用保守・サーバーの追加 Windows Admin Centerを起動しホーム画面からサーバーの追加、サーバー名とユーザー名、バスワードを入力し、管理できる状態にした。 監視 ホーム画面からWindowsサーバを選択、サイドメニューにあるPowerShellを選択する事でPowerShellを選択する事でPowerShellを表示され、サーバーの状態を確認を行った。Get-Processを使用し現在実行中のプロセスを確認し、不要なたのが実行されている場合はSDP Process-NameやStop-Process-1&を使用しプロセス名、プロセスDを指定して実行を停止させた。またWait-Processを使用し、他のプロセスの終了後に処理をさせるよう指定した。		【使用ツール】 PowerShell						
26	2020年6月~ 2021年6月	13	●用像の貼り付け 動画のサムネイル画像を揮入するためにくimg sr = 画像ののサムネイル画像を様子なくwidthと高さを意味するくhight)を使用して画像の大きさを調整。 と変数でで 動画説明文章に改行を入れるためにくp)タグの中に (か)を入れ、くか)を文末に入れることで改行した。 リンクの設定特部・ヘージの連携・メール) 動画を見る場所に脅動するためのリンクをなった「中で シークの設定が解・ヘージの連携・メール) 動画を見る場所に脅動するためのリンクをなった「中で シークの設定でがおいて、リーロとがを使用しないよいにした。 ・見出し、段落の設定 辺りつきを使用しないで、リーロとがを使用しないよいにした。 ・ のの表定 には「まる」とないで、サースの一般では、 (ない)といを使用し、中点の簡条書きの作成。 (ない)といを使用し、東京の間に、特別の一般である。 ・ 古人の一般でできるようにする。 「歯条書きの定ない」とのとで、サースの一般で の調整。 ・ 古人の一般で、大力・の一般で の調整。 ・ 古人の一般で、大力・の一般で の調整。 ・ 古人の一般で、大力・の一般で の調整。 ・ 古人の一般で、大力・スの境別の質なを意味するからにする。 ・ 本語のの観定 はたまって、大力・の設定 はたまって、大力・のの一般で はいって、大力・のの一般で はないって、大力・のの一般で はないって、大力・のの一般で はないって、大力・のの一般で はないって、大力・ので、大力・ので、大力・ので、大力・ので、大力・ので、大力・ので、大力・ので、大力・ので、大力・ので、大力・力・、製・焼きカラー、スタンブ、レイヤーマスクを使用 し、使い、分けを行った。 ・ はいって、大力・スタンブ、レイヤーマスクを使用 し、使い、分けを行った。 ・ はいって、大力・スタンブ、レイヤーマスクを使用 し、使い、分けを行った。 ・ はいって、大力・スタンブ、レイヤーマスクを使用 し、海に、大力・大力・大力・大力・スタンで、レードでアンールを使用し、カー・、製・焼きカラー、スタンブ、レイヤーマスクを使用 し、画像や写真の潜画・ドによる乗覧、焼き込みカーの、製・焼きカラー、スタンブ、レみの他の変更を行った。 ・ 本のでは、成りた場に、大きたいり、クを使用したり、インクを使用したり、インクを使用した。大きたいので ・ 本ので、大力ので、大きないの変更を行った。 ・ 本ので、大力ので、大きないの変更を行った。 ・ 本ので、大きないの	Win10 iPhone Andloid	【言語】 HTML CSS PHP Javascript TypeScript 【グラルヴファト】 Photoshop CC Adobe XD 【その他のツール】 FFPTP FileZila	•	•	•	•	•	•

				【Webサイトの作成・更新】 ◆HTML タイトルの設定 headタ/内で、(title)を使用しタイトルの設定。 一画像の貼り付け (sing src = 「画像*)を使用し、指定の画像を表示させ る。 ・文章改行 (いっを使用し、文章の改行を行った。 ・リンクの設定(外部・ページの連携・メール) (a hreis)を使用し、指定の)連携・メール) (a hreis)を使用し、指定の)連携・メール (a hreis)を使用し、指定の)連携・メール (a hreis)を使用し、指定の)連携・メール (な hreis)を使用し、指定の)連携・メール (な hreis)を使用し、指定する場合は、 (target* 」 hlank*)を指定する。 明した・ジーカルで、影場合は、 (target* 」 hlank*)を指定する。 ・・デーブルの設定 表の大格を表示するはあり、行全体を囲むけ、表の見出しれんを意味するはを使用し、デーブルの設定。 ・・デーブルの設定 をいからからを使用し、クラインの設定を(い)くの)と助を使用し、押がくの設定を(い)との)と使用し、サイズの調整。 はいたの(い)というと使用し、サイズの調整。 はなら性用と様性の比率を固定したサイズの調整。 ・・アーブメントサイズ・カラーの設定 「のはこれで、カラーの設定 「のは、または、カラーの設定をいます。」 はまたは、カラーの設定 ・・背景画像の設定 トローを変し、対象の設定 ・・背景画像の設定 トローをでの画像を参唱画像を変しませます。 ・・背景画像の設定 トローをでの画像を表き画画像を表き画画像の設定												
27	7 2020年6月~ 2021年6月	13	5	background-image: を使用し、指定の画像を背景画像に設定、 た・方・中央・配置の設定 margin、padding、bordeを使いく分け、見出し・段落・画像の間隔の調整を行った。 ・協条書きの中点の削除 list-style: none-を使用し中点を削除する。 ・リンクのデキスト設定 はにはsを設定し、atinkなどを使用してリンクの一級の解しているのでである。 一切とからいるのでは、カース・一般では、大きなのでは、大きなでは、大きなのでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きないないでは、大きないないでは、大きないいないでは、大きないいないでは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいは、大きないいいは、大きないいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいは、大きないいは、大きないいいは、大きないいは、大きないいは、大きないいは、大きないいは、大きないいは、大きないいは、大きないいは、大きないいは、大きないいいは、大きないいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいいは、大きないいいは、大きないいいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいは、大きないいいいは、大きないいいは、大きないいいは、いいはいいいは、いいは、大きないいは、いいはいいは、いいはいいいは、いいはいいは、いいはいいは、いいはいいは、いいはいいは	Win10 iPhone Andloid	【言語】 CSS HTML Javascript 【グラフィックソフト】 Photoshop CC Adobe XD	PG	•	•	•	•	•	•	•	•	•
				いながら、テストを実施する。 ◆ か歌舞風声の作成 ・実施するテスト項目をまとめ、テストを実施する手順、正常な動作を行った際の結果を記載する。 ◆ 予ストの実施 ・単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行った。 ・諸合テストでは、状態遷移図や状態遷移表に基づいて動作を確認する状態遷移表に基づいて動作を確認する状態遷移表でよと行った。・システムテストでは、構設テストとして修正、変更した後に変更箇所が正しく動へか確認する回帰テストを行うた。・・ プリント・・ で ター・ で 水 で が で が で が で が で が で が で が で が で が												

288	2020年9月~ 2021年4月	8	7	【事務】 ・	Win10	【使用ツール】 Word Excel PowerPoint Spine	•	•	•	•	•	•	•	•	•
29	2019年11月 ~2020年8月	11	5	【展後所内PCのキッティング】 【業務内容】 ・PCキッティング作業(終100台) ・定期点検の実施(ログ確認、システム正常性確認) ・PCおよびアプリケーションの設定、管理、トラブル対応。 ・Word、ExcelなどのOfficeソフト、Notonアンチウィルスプレの他、必要なアプリケーションプレスをとのウイルスソフトの他、必要なアプリケーションプトをインストール ・Googie Workspace、Slack、Microsof365、Atlassian製品等の管理選用 ・主要なSaaS、AD等のアカウントやアクセス権限の管理 ・Excel、Word、PowerPoint、Outlookの設定および動作確認器 ・Mでは、Word、PowerPoint、Outlookの設定および動作確認器 ・ルーターのチェック ・形式へてオンラインチェック ・設定のチェック ・記文にカールバネル」の「ネットワークとインターネット対から「ネットワークと共有センター」を開いて、ネットワーの状態を確認する。 ・問題があれば、「問題のトラブルシューティング」を使用して、原因を調査して、「192.168.x.x」の プライベートアドレスを使用している方を確認する。 ・利用できるメットワーグを使用している方を確認する。 ・利用できるメットワーグを使用している方を確認する。 ・利用できる「無効にする」とグリックしてから数秒後に「有効にする」とグリックする。 ◆復旧作業 ・ルーター(Buffalo)の電源を抜いて3の分ほど間を開ける、それでも駄目なた。リカバリーボタンを押す。 ・PCを再起動する。 ・メモリの容量を確認する。 ・著述がよ場合は、ウイルスソフトなどの重複を確認。削能やファイルデータをHDDに移動させる。 ・接続先のIPアドレスが異なっている場合、正しい IPアドレスに修正する。	Win10	[OS] Windows 10	•	•	•	•		•	•	•	•

イクララケションの設定として、表示させたいリンクを		8 5	にリンク先へ飛ぶよう設定した。 ◆テスト戦略 ・各担当者と調整を行った際に、テスト工程の確認を行いながら最も効率的で効果的なテストを実施 ・テストのストジュールを記述。各担当者と調整を行いながら、テストを実施する。 ◆テスト間、地体アスト ・単体テストでは、仕様書に記載されている操作手順を元に、正常に動いてるかどうかの確認を行った。 結合テストでは、状態遷移のマ状態遷移表に基づいて動作を確認する状態遷移テストを行った。 ・システムテストでは、状態遷移アストを行った。・システムテストでは、成認テストとして修正、変更した後に変更箇所が正しく動くか確認する回帰テストを行った。 ・受人テスト 受け入れテストでは、実際にユーザーが使う機能が備わっているかの確認作業を行った。 ・選用テスト 連用テストでは、ユーザーの操作する環境でシステムが正常に勤め、かどうかの確認作業を行った。 ・デグレートチェックテストでは、修正、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行った。 ・デグレートチェックテスト デルー・ディンテストでは、と、変更を行った後に、新たな不具合が生まれていないかを確認を行った。 ・評価テストでは、操作性、学習性、理解性、見やすさといったユーザーに対して使いやすさを確認する	iPhone	jQuery- Lightbox/colorbox Bootstrap CSS HTML Javascript 【使用ツール】 Adobe XD 【その他ツール】	PG	•	•	•	•	•	•	•	•	•
---------------------------	--	-----	---	--------	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

スキルについて

スキルについて	
1 HTML,CSS	HTML・CSSの使用経験として、タイトルの設定、画像の貼り付け、文章改行、リンクの設定(外部・ページの連携・メール・CSS)、見出し、段落の設定、テーブルの設定がございます。また、metaの設定や箇条書きの設定、インラインフレーム・枠のサイズの設定、インラインフレーム枠内表示ページの縮小設定の経験がございます。そして、フォントサイズ・カラーの設定、背景カラー・画像の設定、幅・高さ設定、右・中央・配置の設定、余白の設定、枠線の設定、箇条書きのブレッドの削除、リンクのテキスト設定の経験がございます。
2 javascript	Javascriptの使用経験として、音楽プレーヤーの制作、画像のランダム表示をボタン操作式に制作、 ポップアップメッセージの設定がございます。また、ボタンの設定、テキストボックスの設定、計算プログ ラムの設定、繰り返しプログラムの設定、桁数表示の設定の経験がございます。
3 Swift(研修)	Swiftの使用経験として、変数宣言、数値代入、条件分岐、繰り返し、無限ループ、コメント、文字列、 文字列入力、文字列出力、比較演算、配列、クラスなどがございます。
4 Xcode(研修)	Xcodeの使用経験として、変数の設定、演算子の設定、配列の設定、関数の設定、条件分岐の設定、 文字列の機作の設定、エラー処理の設定、コンパイで警告・文字カウントの設定がございます。また、 サブクラスの設定、クラス・プロパティ・初期化、アクションの設定、UIの設置、ランダム関数の設定、R GBの設定の経験がございます。そして、アニメーションアプリの作成、タイマーアプリの作成、画像編 集アプリの作成、音声録音アプリの作成の経験がございます。
5 Ruby(研修)	Rubyの使用経験として、変数の設定、演算子の設定、配列の設定、関数の設定、条件分岐の設定、 繰り返し文の設定、時刻・日付の処理がございます。また、case 文の設定、例外処理の設定、制御構 文の設定、連想配列の設定、HTML・javaScript jQuery・CSS・Bootstrapとの連携の経験がございま す。そして、webアプリの作成、リソースの追加、ピューの追加、コントローラーの追加、入力フォームの 作成、編集・更新・重複・削除の処理を使用した経験がございます。
6 Ajax(研修)	Ajaxの使用経験として、変数宣言、数値代入、インクリメント、デクリメント、条件分岐、繰り返し、無限ループ、コメントがございます。また、文字列、真偽値、文字列入力、文字列出力、比較演算、配列、関数、文書型宣言、属性を使用した経験がございます。
7 SQL	SQLにつきまして、テーブル・カラムの作成、及びデータの追加(add)、更新(update)、削除(delete)、並 び替え(order by)操作の経験がございます。また、UNION ALLで重複しているデータを統合する処理 も行いました。経験したデータベース言語としては、MySQLがございます。
8 Linux	CentOSをインストールし、その中にHTTPサーバやMailサーバ、LDAPサーバなどをインストールした zimbraメール環境を構築した経験がございます。 また、Linuxコマンドについては、cdコマンドで目的のフォルダに移動しはコマンドでファイルの一覧をリ スト表示、catコマンドでテキストファイルの内容を表示したりviコマンドでファイルを直接編集した経験 がございます。
9 Python(研修)	Pythonの使用経験として変数宣言、数値代入、インクリメント、デクリメント、条件分岐、繰り返し、無限ループ、コメントがございます。また、文字列、真偽値、文字列入力、文字列出力、比較演算、配列、関数を使用した経験がございます。
10 XML(研修)	XMLの使用経験として、変数宣言、数値代入、インクリメント、デクリメント、条件分岐、繰り返し、無限ループ、コメントがございます。また、文字列、真偽値、文字列入力、文字列出力、比較演算、配列、開数、文書型宣言、属性を使用した経験がございます。
11 VBA	VBAの使用経験として、マクロの記録、住所録を操作するマクロを作成、条件分岐の設置、メイン構造 の設置、プロバティの設置、メソッドの設置、コマンドの設定を使用した経験がございます。
12 Java(研修)	Javaの使用経験として、コーディングの設定、論理演算子の設定、条件分岐の設定、クラスの継承、、インターフェイスの設定がございます。また、ゲッターメソッドの定義、コンストラクタの定義、To-Doリストアブリの作成、Web APIを使用したアプリ作成をした経験がございます。
13 JSP(研修)	JSPの使用経験として、フォームの連携、サーブレットの設定、入力フォームの設置をした経験がございます。
14 PHP	dateを使用した現在日時の取得、getdateを使用した指定された日時の情報の取得、copyを使用しファイルのコピーをし、成功した場合はtrue、失敗した場合はfalseが表記されるよう設定した経験がございます。
15 Apache	Apacheの使用経験として、ShellScript、CentOSを使用し、ユーザーの追加、パスワードの設定を行いました。また、CentOSでfhtpdと名前の付くパッケージのリストを確認する際に、yumコマンドにオイジョンのlistを付け、抽出用コマンドのgrepでfhtpd文字列が含まれるものだけを抜き出し見やすくいたしました。installコマンド、systemctコマンドを使用し、サービスの起動・停止、自動起動設定を行い構築を行った経験がございます。
16 VB.NET	VB.NETの使用経験として、フォームやボタン、ラベル、テキストボックスを使用したメニュープログラム の作成がございます。また、多次元配列や条件文、ループなどの変数を扱った経験がございます。そ して、エラーを考慮した電卓機能の作成やCREATE文を使用したテーブルの作成、データ表示プログ ラムの作成経験がございます。
17 KARTE	KARTEの使用経験として、ユーザー向けに見せるパナーラベルの設定、メルマガの配信設定、パナー・メルマガを配信する際に表示・送信範囲を絞るためにSQLを用いてテーブルを作成し、そこからセグメントを作成して運用した経験がございます。 一部データを参照したテーブルを作成するために、INNER JOINコマンドを使用し、データの絞り込みを行いました。

自己紹介

VBAにつきまして、金融系の会社で投資率や基準価額などのデータが記載された資料を自動で作成するツールの作成を行いました。 ツールの処理時間を短くする、処理を軽くするためにコードの書き方を工夫したり、扱うデータ量に応じてコードを使い分けたりしております。 扱うデータに応じてグラフの種類を棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフなどに設定したり、グラフの%の表記、タイトルなどを設定することができます。

PCの設定やソフトウェアのインストール、サーバーの設定などを行っております。
セキュリティソフトの管理と設定、ウイルス感染のチェック
セキュリティソフトの管理と設定、ウイルス感染のチェック
セキュリティソフトのアップデートなどを行っております。
キッティング、PCのセッティング、ソフトウェアの集計業務も行っております。
また、ヘルプデスクにおいて、お客様から技術的な問い合わせや、製品の使用方法、製品トラブル等に関する電話応対を行った経験がございます。
製品が動かせない場合、製品を動かすのに必要なドライバーをインストールしているか、その後のセットアップは出来ているか等の確認を行いました。